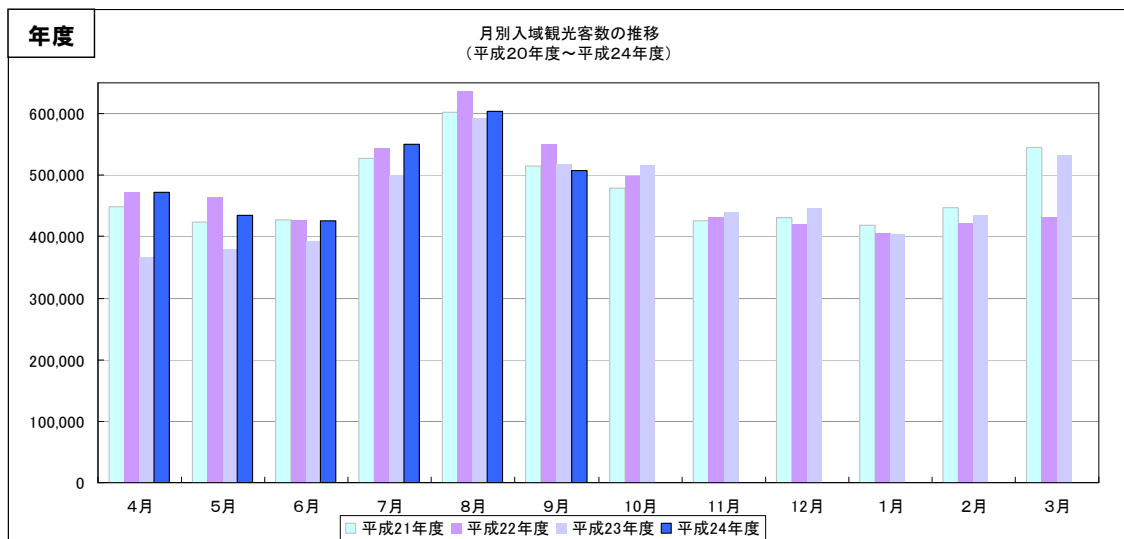


平成24年度上半期 沖縄県入域観光客統計概況

文化観光スポーツ部 観光政策課
平成24年10月発表

入域観光客数（国内+外国）



国内+海外	4月	5月	6月	7月	8月	9月	上半期合計
平成24年度	471,100	434,300	426,400	550,400	607,200	507,300	2,996,700
平成23年度	367,200	380,200	392,800	500,200	593,200	518,400	2,752,000
増減数	103,900	54,100	33,600	50,200	14,000	-11,100	244,700
増減率	28.3%	14.2%	8.6%	10.0%	2.4%	△2.1%	8.9%

国内観光客についての動向

国内	4月	5月	6月	7月	8月	9月	上半期合計
平成24年度	436,800	394,000	391,600	482,500	562,100	474,800	2,741,800
平成23年度	350,900	356,200	361,500	463,900	559,600	486,300	2,578,400
増減数	85,900	37,800	30,100	18,600	2,500	-11,500	163,400
増減率	24.5%	10.6%	8.3%	4.0%	0.4%	△2.4%	6.3%

国内観光客数について、上半期前半は昨年の東日本大震災の反動により大きく増加し、

その後は前年並みのペースで推移するようになった。後半は円高の影響で割安感のあるハワイや韓国等の海外競合地、東日本方面、関東の商業施設（スカイツリー、TDR 商品）等の国内の観光競合地の影響、更に夏の繁忙期に襲来した台風の影響により伸び悩みの影響が見られた。

今後について、成田、関西の各空港からの LCC の就航による誘客効果も期待されているが、上記のようなマイナス要因も依然として残っていることから伸び悩みが懸念される。

外国人観光客についての動向

外国	4月	5月	6月	7月	8月	9月	上半期合計
平成24年度	34,300	40,300	34,800	67,900	45,100	32,500	254,900
平成23年度	16,300	24,000	31,300	36,300	33,600	32,100	173,600
増減数	18,000	16,300	3,500	31,600	11,500	400	81,300
増減率	110.4%	67.9%	11.2%	87.1%	34.2%	1.2%	46.8%

海外観光客数について、国内同様、年度前半は東日本大震災の反動による影響もあるが、円高の懸念事項があるなか、特に中華圏の旺盛な旅行需要に支えられ中国本土をはじめ、台湾、韓国からの航空路線の増便、就航が相次いだこと、上海からの大型クルーズ船寄港等により昨年実績を大きく上回った。

台湾、香港、韓国には大きな影響は見られないが、9月に起こった尖閣諸島国有化による日本への旅行自粛の影響で沖縄でも中国人観光客数の大きな伸び悩みが発生しており、今後も不透明な情勢続くことが懸念されるなかで低調な推移が見込まれる。